

8月		9月		開館は、初回(2館のうちの早い方)の20分〜25分前予定です																									
30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
黒川の女たち 10:00〜11:45							美しい夏 ① 10:05〜12:00 ② 18:40〜20:35							ゴッドマザー コシノアヤコの生涯 10:05〜12:05							美しい夏 10:00〜11:55							終	
ぶぶ漬けどうどす ① 11:55〜13:35 ② 20:05〜21:45							私たちが光と想うすべて ① 12:15〜14:15 ② 20:25〜22:25							この世界の片隅に 12:15〜14:25							今日の海が何色でも 12:10〜13:50							終	
早乙女カナコの場合は ① 13:45〜15:50 ② 20:15〜22:15							ぶぶ漬けどうどす 14:25〜16:05							美しい夏 16:45〜18:40							JOIKA 美と狂気のバレリーナ 14:00〜15:55							終	
フォーチュンクッキー 16:00〜17:35							早乙女カナコの場合は 16:15〜18:25							架空書影。 18:50〜20:10							何も知らない夜 16:05〜17:50							終	
タンデム・ロード 17:45〜19:55							フォーチュンクッキー ② 20:45〜22:20							JOIKA 美と狂気のバレリーナ ② 20:20〜22:15							私たちが光と想うすべて 18:00〜20:00							終	
<安田淳一監督 3作品 一挙リバイバル上映> 拳銃と目玉焼 30(土)31(日) 9:50〜11:50 1(月)〜4(木) 10:10〜12:10 5(金) 休映							男と女 +ランデブー 10:00〜11:55							<安田淳一監督 3作品 一挙リバイバル上映> 10:00〜							黒川の女たち 10:05〜11:50							終	
ごはん 30(土)31(日) 12:05〜13:55 1(月)〜4(木) 12:25〜14:25 5(金) 休映							男と女の詩 12:05〜14:05							男と女 人生最良の日々 14:15〜15:55							黒川の女たち 12:25〜14:10							終	
侍タイムスリッパ 30(土)31(日) 15:50〜18:05 1(月)〜5(金) 14:40〜17:00							<安田淳一監督 3作品 一挙リバイバル上映> 16:05〜							WHO? 14:20〜16:10							WHO? 14:10〜16:00							続くか未定	
アフリカン・カンフー・ナチス2 逆襲のロボトラ 30(土)31(日) 18:15〜20:05 1(月)〜5(金) 17:15〜19:05							6(土) 12:05 7(日) 拳銃と目玉焼 8(月) 侍タイムスリッパ 9(火) ごはん 10(水) 拳銃と目玉焼 11(木) 侍タイムスリッパ 12(金) ごはん							狂い咲きサンダーロード 16:25〜18:10							メイソウ家族 16:15〜18:15							続くか未定	
9/5(金)のみ 男と女 +ランデブー 10:10〜12:10 男と女の詩 12:25〜14:25							黒川の女たち 18:30〜20:15							<男と女 -クロニクルズ- 18:20〜							ゴッドマザー コシノアヤコの生涯 18:25〜20:25							終	
8/29(金)〜31(日) ひとり芝居 14:00 井戸端のサロメ〜15:35							男と女 +ランデブー 10:10〜12:10 男と女の詩 12:25〜14:25							男と女 +ランデブー 10:10〜12:10 男と女の詩 12:25〜14:25							狂い咲きサンダーロード ② 20:35〜22:20							続くか未定	
30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		

9/27(土)以降の上映決定作品 (※変更の場合あり)

▼10月11(土)〜  
「それでもお前らは平和だった。ボケ」  
「陽なたのファーマーズ フクシマと希望」  
▼10月17(金)〜  
「リアム・ギャラガー in ロックフィールド オアシス復活の序章」  
▼10月18(土)〜  
「KIDS キッズ」  
▼10月18(土)〜  
「KYロック！」

▼10月24(金)〜  
「フジコ・ヘミング 永遠の音色」  
▼10月31(金)〜  
「Pacific Mother パシフィック・マザー」  
▼11月8(土)〜  
「NOT BEER」  
▼11月15(土)〜  
「戦車闘争 インディペンデント・フィルム・フェスティバル」  
▼11月15(土)〜  
「タイムマシンガール」

▼12月6(土)〜  
「二丁鼓」

▼時期未定  
＜インド大映画祭2025＞  
「パルパティ・バウル 黄金の河を渡って」  
「戦車闘争」※戦後80年特別上映  
「続 戦車闘争」戦争を伝え続けるということ」  
※戦後80年特別上映



男と女 -クロニクルズ-



美しい夏



この世界の片隅に



JOIKA  
美と狂気のバレリーナ



何も知らない夜



私たちが光と想うすべて



黒川の女たち



男と女 -クロニクルズ-



男と女  
人生最良の日々



男と女の詩

イベント・劇場からのお知らせ

●「タンデム・ロード」  
・8月30日(土) 17:45回上映後、舞台挨拶開催  
登壇予定：滑川将人監督、長谷川亜由美さん  
・8月31日(日)、9月3日(水)、5日(金) 17:45回上映後、滑川将人監督による舞台挨拶開催予定

●「アフリカン・カンフー・ナチス2 逆襲のロボトラ」  
・8月30日(土) 18:15回上映後、舞台挨拶 & サイン会開催  
登壇予定：セバスチャン・スタイン監督

●「WHO?」  
下記日程の上映後、下記登壇者(予定)のトークショー開催  
・9月13日(土) 14:20回 井上正康さん、林千勝さん、なるせゆうせい監督  
・9月14日(日) 14:20回 佐藤和夫さん、なるせゆうせい監督  
・9月15日(月祝) 14:20回 佐藤和夫さん、山岡鉄秀さん  
・9月20日(土) 14:10回 なるせゆうせい監督  
・9月21日(日) 14:10回 佐藤和夫さん、茂木誠さん  
・9月23日(火祝) 14:10回 なるせゆうせい監督

●「架空書影。」  
上映期間中、イベント開催予定(詳細近日決定)

※イベントはやむをえず変更の場合がございます

【基本料金】  
一般・・・1,900円  
大専・・・1,500円  
シニア・・・1,300円  
高校生以下・障がい者・・・1,000円

【映画の日】  
毎月1日・・・一律1,300円

【サービスデー】  
毎週水曜日・・・一律1,300円

【メンバーズ会員】  
一般・・・1,600円  
大専・・・1,200円  
シニア・・・1,200円

【メンバーズ会員サービスデー】  
毎週木曜日・・・会員1,200円

【ペア50割】  
お2人で・・・2,600円

メンバーズ会員料金  
●レギュラー会員・・・年間2,000円  
誕生月招待券、更新招待券、ミニシアター相互割  
●ライト会員・・・年間1,000円

合計3,000円以上ご購入で駐車場割引あり  
(イセザキモールパーキング) 詳細は劇場設置チラシへ

twitter ID: @cinemaJandB  
facebook.com/jackandbetty  
@cinemajackandbetty





クロード・ルルーシュ監督特集「男と女-クロニクルズ-」

A.『男と女』  
(1966/102min)

フランス的な粋を凝縮した一篇の宝石。レーザーの男と、映画業界で働く女。それぞれ我が子を連れた二人は、ノルマンディ地方の港町ドーヴィルの海岸で逢瀬を重ねる。



十  
『ランデヴー』  
(1976/9min)

カーマニアとして知られるルルーシュが“男の世界”を凝縮させ、ドライバーが向かう先には——という形で愛のロマンを小粋に表現する。



C.『男と女人生最良の日々』  
(2019/90min)

『男と女』から実に50年余り。かつて運命の恋におちた二人が再会を果たす続編。“愛のシネアスト”としてのルルーシュが成し遂げた人生賛歌であり感動の記念碑。



B.『男と女の詩』  
(1973/115min)

冒頭、いきなり『男と女』のラストシーンというセルフオマージュから始まる。犯罪映画と大人の洒落な恋物語のルルーシュらしい融合。

ぶぶ漬けどうどす



なんでも言葉通りに受け取ったらあかんで世界中の人々を魅了する古都・京都。そんな京都が大好きすぎて、京都のいちばんの理解者になろうと暴走した主人公が引き起こす大騒動を描くシニカルコメディ。

【監】富永昌敬  
【出】深川麻衣、小野寺尊、片岡礼子  
2025年／日本／96分

架空書影。



一冊の本が変えるアナタのすべて 架空の小説を巡る2つの不思議な物語を2つのエピソードで描く。第1話「書架の物語」では未来から来たという少女の出会いと別れ、第2話「埋めてくる」では有名作家のゴーストライターが直面する危機をシニカルに描く。

【監】長谷川朋史  
【出】峰平翔良、井上遼、高橋雄祐  
2025年／日本／71分

この世界の片隅に

昭和20年、広島・呉。  
わたしは ここで 生きている。

もし——  
この物語の主人公・すずが、この世界のどこかで今も暮らし続けているならば、——今年、百歳。

18歳のすずさんに、突然縁談がもちあがる。良いも悪いも決められないまま話は進み、1944(昭和19)年2月、すずさんは呉へとお嫁にやって来る。呉はそのころ日本海軍の一大拠点で、軍港の街として栄え、世界最大の戦艦と謳われた「大和」も呉を母港としていた。

【監】片淵須直  
【声】のん、細谷佳正、尾身美詞  
2016年／日本／126分

早乙女カナコの場合は



恋、人間関係、キャリア——これは、私たちの物語 早乙女カナコは大学の入学式で演劇サークル「チャリングクロス」で脚本家を目指す長津田と出会い、そのまま付き合うことに。大学入学から10年——それぞれが抱える葛藤、迷い、そして二人の恋の行方は——。

【監】矢崎仁司  
【出】橋本愛、中川大志、山田杏奈  
2024年／日本／119分

JOIKA 美と狂気のバレリーナ



一線を越える、禁断の舞 ボリショイ・バレエ団のプリンシパルを夢見るジョイを待ち構えていたのは、常人には理解できない完璧さを求める伝説的な教師ヴォルコフの脅迫的なレッスンだった。華麗なバレエ世界の裏側で、ダンサーたちが直面していた過酷な現実がセンセーショナルに描かれる。

【監】ジェームス・ネイピア・ロバートソン  
【出】タリヤ・ライナー、ダイアン・クルーガー  
2023年／イギリス・ニュージーランド／111分



美しい夏

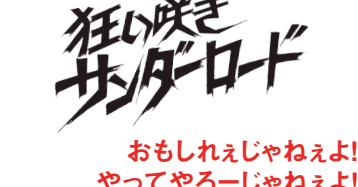
[R15+]



あなたという、私が好き 1938年イタリア・トリノ。洋裁店で働く16歳の少女ジーニアは、自由奔放に生きる3つ年上のアメリカ人と出会う。アメリカ人によって芸術家たちが集う新しい世界への扉を開かれ、ジーニアは大人の階段を上り始める。

【監】ラウラ・ケグッティ  
【出】イー・レヒアネッロ、ディー・パ・カッセル  
2023年／イタリア／110分

45周年記念リバイバル上映



おもしれえじゃねえよ!! やってやるーじゃねえよ!! 暴走族「魔墓呂死」の特攻隊長・仁は、同輩や自分たちを取り込もうとする政治結社に反抗を試みた末、遂には右手を切断されてしまう。しかし、どん底に堕ちてなお、バトルスーツに身を包み、幻の街サンダーロードで最後の決戦に挑むのだった…。

【監】石井聰互  
【出】山田康夫、戒谷広、大池雅光  
1980年製作／96分／日本

ゴッドマザー コシノアヤコの生涯



日本のファッションデザイナーの草分け的存在 コシノアヤコの波瀾万丈な人生

危篤状態に陥り病院に搬送されアヤコの前に天使が姿を現す。天使は天国行きか地獄行きかの審判が下される場所へ、アヤコを案内しなければならぬという。

【監】曽根剛  
【出】大地真央、黒谷友香、鈴木砂羽  
2025年／日本／117分

タンデム・ロード



30ヵ国、427日間、走行距離 60,000km 壮大な愛<タンデム>の記録

数多くの映画の演出部として活躍してきた滑川将人と、パートナーの長谷川亜由美が、アドベンチャーバイク1台で世界一周を目指した様子を自ら撮影。壮大な旅の一部始終をドキュメンタリーとして完成させた。

【監】滑川将人  
【出】長谷川亜由美  
2025年／日本／119分

私たちが光と想うすべて



運命から、解き放たれる インドのムンバイで看護師として働くブラバとアヌ。二人は故郷の村へ帰る友人を見送る旅に出るが、そこでそれぞれの人生を変えようとする意志を、ある出来事に遭遇する——

【監】パヤル・カバリーヤ  
【出】カ・ウスルティ、ディヴィヤ・プラバ  
2024年／仏・印・蘭他／118分

45周年記念リバイバル上映



今日の海が何色でも



世界の端の街で、あなたと出会った 仏教国タイの南端、マレーシアとの国境の街、ソングクラ。保守的な家庭に生まれた地元のイスラム教徒のシャティはビジュアルアーティストのフォンと出会う。互いを深く理解していくなかで惹かれ合うようになるが——

【監】バティバン・ブンタラク  
【出】アイラダ・ビツワン、ラウィ・スリサンガアン  
2023年／タイ／93分

アフリカン・カンフー・ナチス2 逆襲のロボトラー



再び燃えよ、アフリカンカンフー 奇想天外な設定で話題となったカンフーアクション「アフリカン・カンフー・ナチス」の続編。ひそかに生き延びていたヒトラーと東條英機が亡命先のガーナで武道家たちと激闘を繰り広げる。

【監】セバスチャン・スタイン、ニンジャン  
【出】ジョージ・アバエ、こっちゃんこ  
2024年／ガーナ・ドイツ・日本合作／99分

何も知らない夜



学生寮の片隅から発見されたのは 恋人へあてた手紙

カバリーヤ監督による初長編ドキュメンタリー。叶わぬ愛の背後にある社会的な問題が浮かび上がり、2016年にインドで実際に起こった政府への抗議運動や極右政党・ヒンドゥー至上主義者による学生運動への弾圧事件へとつながっていく…

【監】パヤル・カバリーヤ  
2021年／フランス・インド合作／103分

WHO?



コロナ禍の光と闇を描いた 異色ドキュメンタリー映画

2024年9月28日、東京・有明で政府が推奨するワクチンやWHOに対する大規模なデモが実施された。インタビューを通じて、彼らがなぜデモを起こすようになったのか、何に対して問題を提起しているのかを浮き彫りにする。

【監】なるせゆうせい  
【声】井上正康、林千勝、原口博  
2025年／日本／100分

メイソウ家族



大阪芸術大学学生×映像業界のプロ大学に所属されていた学生作の秀逸な3本のシナリオを在学学生たちがアレンジし、日本映画界を代表する熊切監督と金田監督によって、交わるはすのなかつた3つの物語を1つの世界として緻密かつ大胆に構成され、映画作品として結実した。

【監】熊切和嘉、金田敏  
【出】戸田菜穂子、永野宗典、三浦理奈  
2025年／日本／110分

黒川の女たち



なかったことには できない 敗戦直後の満洲で黒川開拓団の女性たちに起きた「接待」という名の性暴力の実態に迫ったドキュメンタリー。幾重にも重なる加害の事実と、犠牲の史実を封印させないために、黒川の女性たちは世を超えて手を携える——

【監】松原文枝  
【出】語り:大竹しのぶ  
2025年／日本／99分

安田淳一監督3作品一挙リバイバル上映 特



ごはん

東京で働くヒカリは、父の訃報で実家へ。そこで、父が農家30軒分の米作りを請け負っていたと知り、戸惑いながらも水田を守る決意をする。慣れない農作業に苦戦しつつ、彼女は父の想いをやがて悟っていく。

【出】沙倉ゆうの、井上肇、紅萬子2017年／日本／110分

侍タイムスリッパ

幕末の侍が現代の時代劇撮影所にタイムスリップし、「斬られ役」として第二の人生に奮闘する姿を描いたコメディ、人間ドラマ、そしてチャンバラ活劇。

【出】山口馬木也、富家ノリマサ、沙倉ゆうの2024年／日本／131分

拳銃と目玉焼

安田監督の初期のヒーロー作品。気弱で心優しい中年新聞配達員が、惚けたウイトレスのため徐々に「ヒーロー」となっていく人情味たっぷりの物語。

【出】小野孝弘、沙倉ゆうの、紅萬子2014年／日本／113分

音 バリアフリー上映情報

目や耳が不自由な方も映画と一緒に楽しめます

- ヨコハマらいぶシネマによる音声ガイド付き上映：9月14日(日)16:25回「狂い咲きサンダーロード」
- 「UDCast」「HELLO! MOVIE」対応作品：「黒川の女たち」「ぶぶ漬けどうどす」「この世界の片隅に」「侍タイムスリッパ」字幕・音声ガイド対応

ジャック&ベティサロン 支配人・梶原を囲む交流会

■9月1日(月・映画の日)14:40頃～ 会場:横浜パラダイス会館(劇場1F)  
※要1ドリンクオーダー※マスク着用、検温、消毒をお願いしております。⇒事前申込制(定員10名)とさせていただきます。メール、電話、劇場窓口のいずれかにて、事前にお申込み下さい。※オンライン参加も可能です。詳細は劇場WEBへ。

ジャック&ベティの 30シ7(7) LINEスタンプ 販売中です

